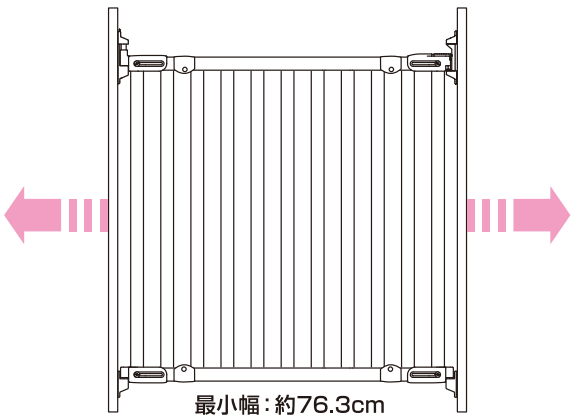
木製ゲイト・バリアフリー

階段上でも
使用 OK!

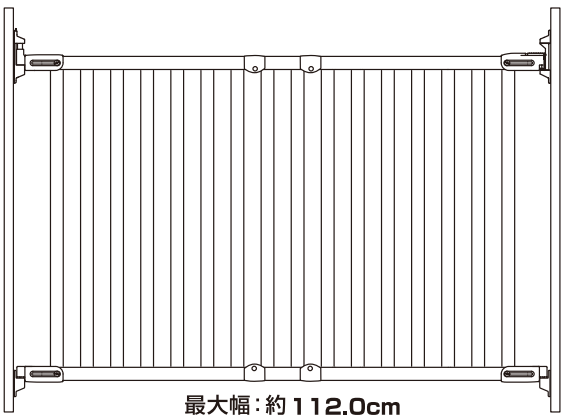
対象年齢　6ヵ月～満2歳まで

■サイズ：約 幅76.3～112.0×奥行4.5×高さ91cm
■重　量：約3kg
■材　質：パイン材、ナイロン、スチール
■生産物賠償責任保険つき

取付け幅：約76.3～112.0cm



最小幅：約76.3cm



最大幅：約112.0cm

取扱説明書

大切に保管してください

●このたびは「木製ゲイト・バリアフリー」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。また、組み立てる前に部品がすべてそろっているか確認してください。
●取扱説明書は、ご使用になる方が、いつでもご覧になれる場所に大切に保管してください。

目　次

●お使いになる前に
⚠安全上のご注意……1
⚠危険……1
⚠警告……2
⚠注意……3
⚠設置場所について……3
●各部の名称……4
●取付前の準備……5
●取付方法……8
●ご使用前の安全点検……10
●ご使用方法……10
●日常の安全点検とお手入れ……11

保証書裏面添付

本製品は、お客様による設置・調整・メンテナンスが必要な商品です。
本書をよくお読みの上、正しくお取り扱いください。

本製品は、木ネジを使用して取り付けますので、ネジ穴の痕が残ります。
あらかじめご了承ください。

ベビーのために、世界から。
Nihon ikuji

木製ゲイト・バリアフリー

取扱説明書訂正のおしらせ

●このたびは「木製ゲイト・バリアフリー」をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

取扱説明書について、下記のとおり一部訂正がございます。
下記の通りとなりますことご確認ください。
お手数おかけ致しまして大変申し訳ございません。

※全ての取り付け幅表記

76.3～113.2cm →76.3～112.0cmに訂正

誤	正
表紙	
■サイズ約 幅 76.3～113.2	■サイズ約 幅 76.3～**112.0**
取付け幅：約76.3～113.2cm	**取付け幅：約76.3～ 112.0 cm**
最大幅：約 113.2	最大幅：約 112.0
③ページ	
●間口が約76.3～113.2cm	**●間口が約76.3～112.0cm**

株式会社日本育児
本　　社 〒541-0059 大阪市中央区博労町3-6-1 TEL.06-6251-7420
東京営業所 〒105-0013 東京都港区浜松町2-1-15 TEL.03-5733-5252
http://www.nihonikuji.co.jp

木製ゲイト・バリアフリー

取扱説明書訂正のおしらせ

●このたびは「木製ゲイト・バリアフリー」をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
●取り付けがしやすい補助板を付属しましたので、取り付けの際にご使用ください。
●本書ならびに本体の取扱説明書をよくお読みの上、補助板をご使用ください。

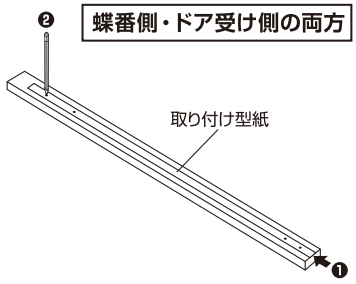
※補助板の壁への取り付けには、本体に同梱の長い木ネジⓍを使用します。

補助板の使用方法

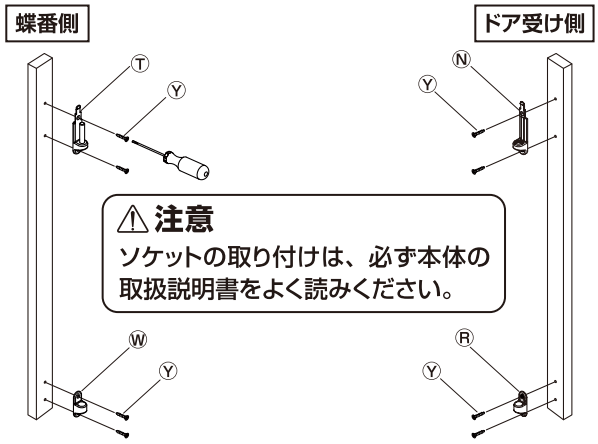
⚠注意：補助板をご使用の場合、取付け幅が板の厚み分だけ変わります。
補助板使用時 取付け幅：約76.3～113.2cm

1 ネジ穴の目印をつけます。

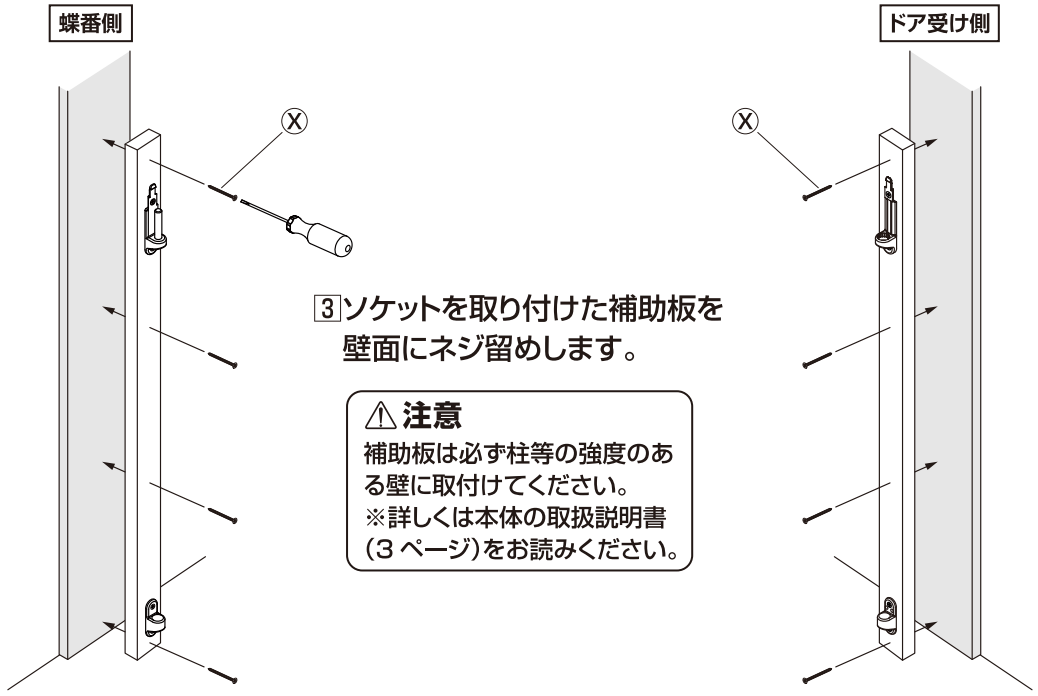
❶本体に同梱の型紙を補助板にあてて、型紙の下端を補助板の端にピッタリと合わせます。
❷型紙を補助板に平行にピンと張り、ネジ穴の目印を付けます。



2 蝶番側・ドア受け側のソケットを取り付けます。



3 ソケットを取り付けた補助板を壁面にネジ留めします。



⚠注意
補助板は必ず柱等の強度のある壁に取付けてください。
※詳しくは本体の取扱説明書（3 ページ）をお読みください。

株式会社 日本育児
本　　社 〒541-0059 大阪市中央区博労町3-6-1 TEL.06-6251-7420
東京営業所 〒105-0013 東京都港区浜松町2-1-15 TEL.03-5733-5252
http://www.nihonikuji.co.jp

安全のため必ずお守りください

安全に使用していただくための重要な項目ですので必ずお読みください。

■ここに示した事項は、安全に関する重大な内容の記載です。
表示と意味は次のようになっています。

⚠ **危険**	この表示の欄は、「死亡や重傷などを負う危険が切迫して想定される」内容です。
⚠ **警告**	この表示の欄は、「死亡や重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ **注意**	この表示の欄は、「傷害や物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

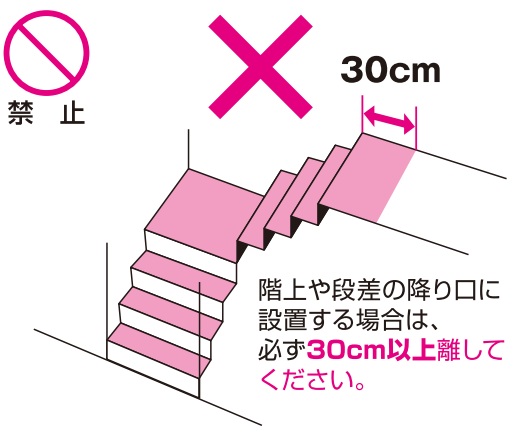
■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です）

⚠	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
⃠	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 危険 取り扱いを誤ると、死亡や重傷などを負う危険が切迫して想定されます。

⚠ 本製品は必ず保護者のもとでご使用ください。取付けた後もお子様の安全には十分ご注意ください。

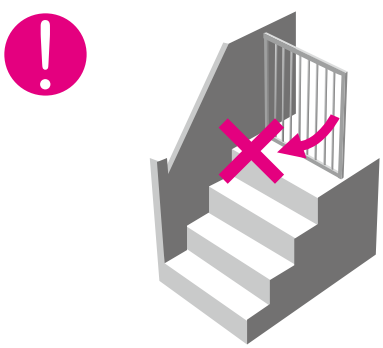
階上や段差の降り口から30cm以内、また、階段の途中には絶対に設置しないでください。



誤って扉が開いた場合、降り口のすぐ近くに設置していると、階段や段差の上から転げ落ちる原因となり大変危険です。

階段や段差の上（降り口）に設置する場合、危険な側には開かないよう、必ず片開き用ピンを取り付けてご使用ください。

（6ページ参照）



片開き用ピンを取り付けていないと、ゲイトが危険な側にも開きます。誤って転落するおそれがあり、大変危険です。

⚠警告 取り扱いを誤ると、死亡や重傷などを負う可能性が想定されます。

対象年齢未満、以上のお子さまには、絶対に使用しないでください。

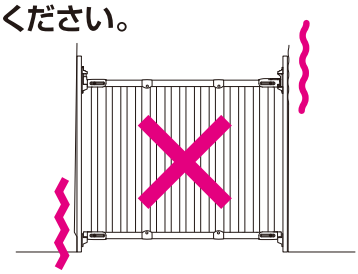
対象年齢:6ヵ月～満2歳まで

禁　止

対象年齢に満たない乳児や、対象年齢を超えた幼児に使用すると、お子さまの思わぬ動きにより、重大な事故につながるおそれがあります。

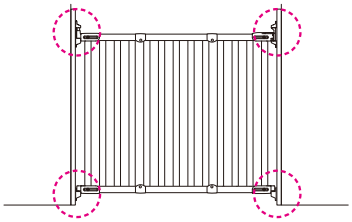
ゲイトを完全に固定できない場所では使用しないでください。

禁　止



ゲイトが倒れたり、扉が完全に閉まらないなど、重大な事故の原因となります。確実に固定できる場所に設置してください。

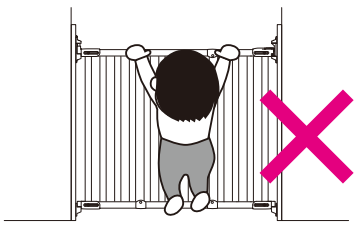
定期的にゲイトや取付部品に、ガタツキやゆるみがないか点検を行なってください。



ご使用中に取付部品のネジがゆるんでくる場合があり、事故の原因となります。常に、ゲイトが正しく取り付けられているか確認してください。

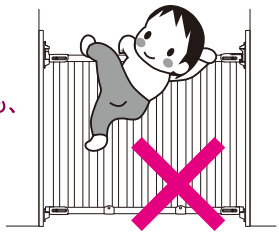
ゲイトに寄りかかったり、扉にぶらさがったりしないでください。

禁　止



破損の原因となり、重大な事故につながるおそれがあります。

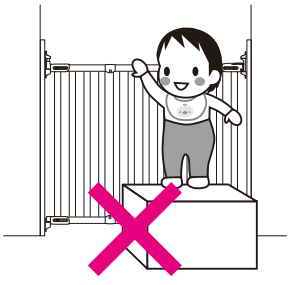
お子さまが、ゲイトに登ったり、ロックスイッチを開けられるようになったら、使用を中止してください。



対象年齢内のお子様でも、成長の度合いや、知能・体格により、危険になる場合があります。保護者の方の判断で、使用を中止してください。

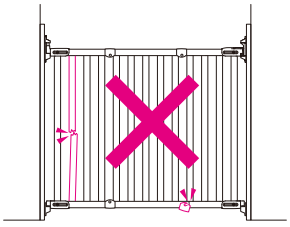
ゲイトの近くに踏み台になるような物を置かないでください。

禁　止



お子さまがゲイトに登って転落するなど、重大な事故につながるおそれがあります。

ゲイト本体や部品が破損したら、ただちに使用を中止してください。



ゲイトが倒れたり、扉が完全に閉まらないなど、重大な事故の原因となります。

安全のため必ずお守りください

安全に使用していただくための重要な項目ですので必ずお読みください。

⚠注意 取り扱いを誤ると、傷害や物的損害が発生するおそれがあります。

その他の注意事項と、正しくお使いいただくためのお願い。

- ●本製品の組み立て・取り付けは、必ず保護者の方が正しく行なってください。
- ●必ず保護者のもとでご使用ください。本製品を取付けた後も、お子様の安全には十分ご注意ください。
- ●扉の開閉の際は、近くにお子さまがいない事を確認してください。
- ●本製品は、必ず凸凹がない垂直な壁面に取り付けてください。
- ●壁の材質によっては本製品が取り付けられなかったり、本製品の取り付けにより、壁・壁紙などが破損する場合があります。ご了承の上、必ず壁や壁紙の材質と強度を確かめたうえで取り付けてください。
- ●本製品を、暖房器具や火気の近く、また、屋外には設置しないでください。
- ●開梱したあと、ただちに箱や袋をお子さまの手の届かないところに保管または廃棄してください。
- ●小さな部品はお子さまの手の届かないところに保管してください。
- ●その他の注意事項は、必ず取扱説明書の指示にしたがい正しくご使用ください。

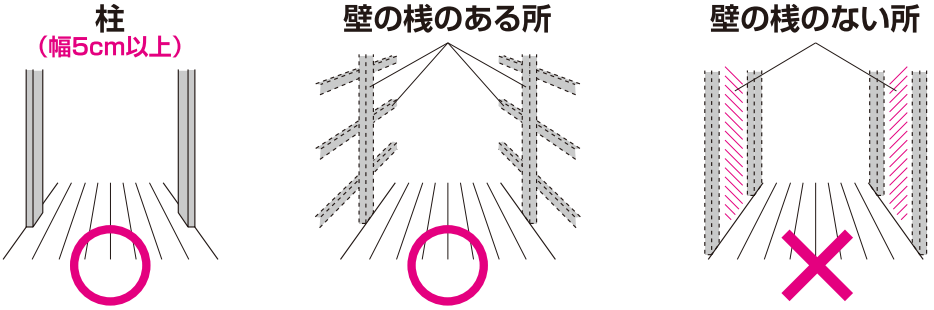
⚠設置場所について

本製品は丈夫な柱や壁面に取り付けます。下記の「取り付けられる所」をよくご理解の上、正しい場所に正しく取り付け、正しくご使用ください。

取り付けられる所

- ●**間口が約76.3～112.0cm**の場所で、**凸凹がない垂直な壁面**に設置できます。
- ●**木ネジで固定**[※注1]するタイプなので、**丈夫な壁や柱**に取り付けてください。
- ●壁面がベニヤや石膏ボードの場合、必ず**桟に対してネジ留め**[※注2]してください。

⚠注意 桟のない箇所に取り付けると、壁面が破損するおそれがあります。



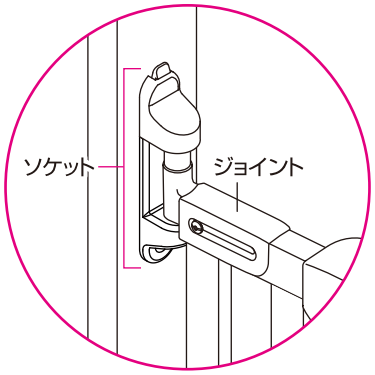
※注1：木ネジを使用しますので、ネジ穴の痕が残ります。あらかじめご了承ください。
※注2：壁面に隠れた桟の確認は、市販の桟探知機をお使いいただくか、お近くの工務店にご相談ください。

各部の名称 ※取付けにはドライバーを2本ご用意ください

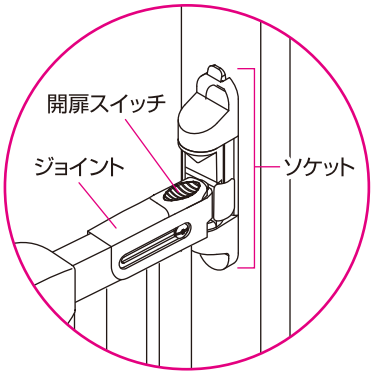
付属品
●固定板取付用
木ネジ 8本

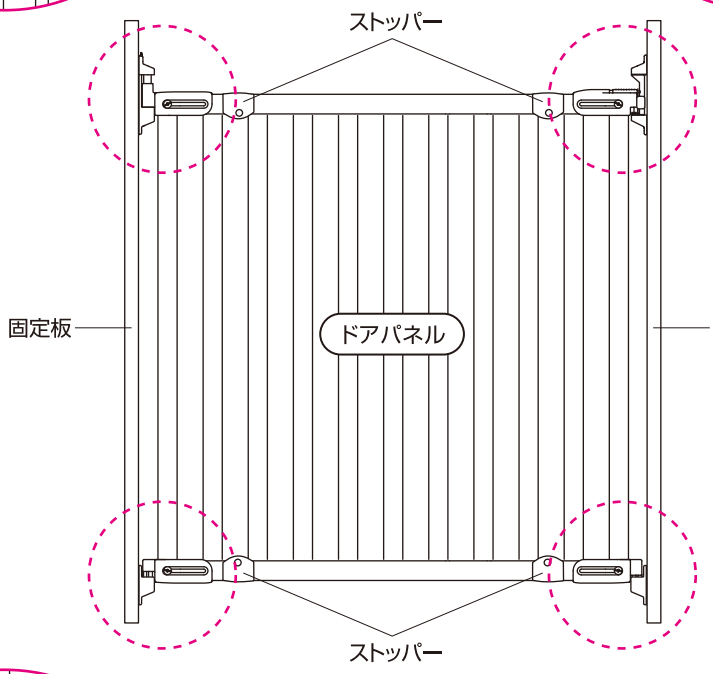
※本製品は下図のように組み立てた状態で梱包されています。

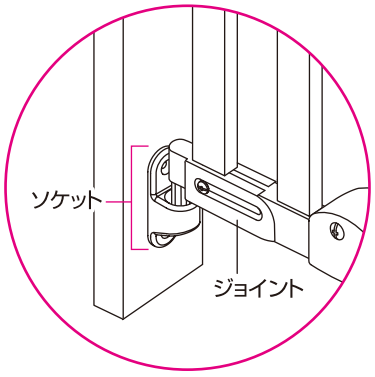
蝶番側パーツ(上)



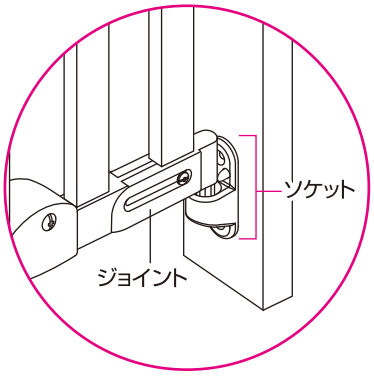
開閉側パーツ(上)







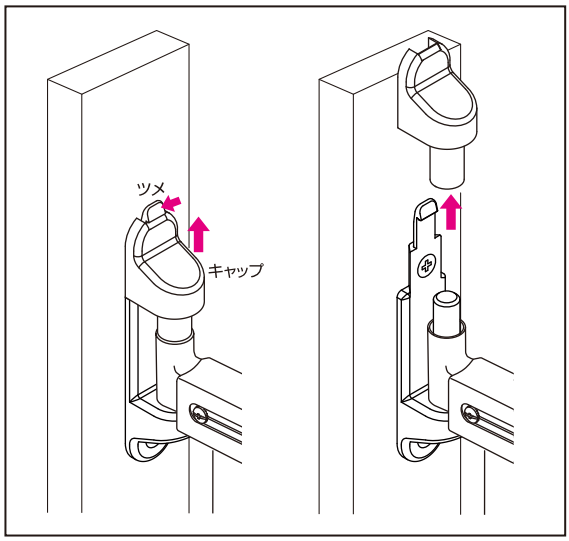
蝶番側パーツ(下)



開閉側パーツ(下)

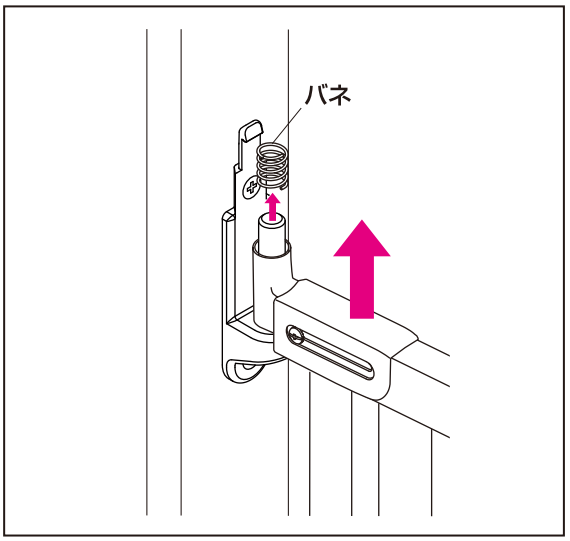
取り付け準備① 固定板をドアパネルから取り外す

1 蝶番ソケットのキャップを外します。



●ツメを押さえながら、蝶番ソケット（上）のキャップを押し上げて外します。
※再度キャップを付ける際は、ソケットのツメに沿わせて押し下げます。

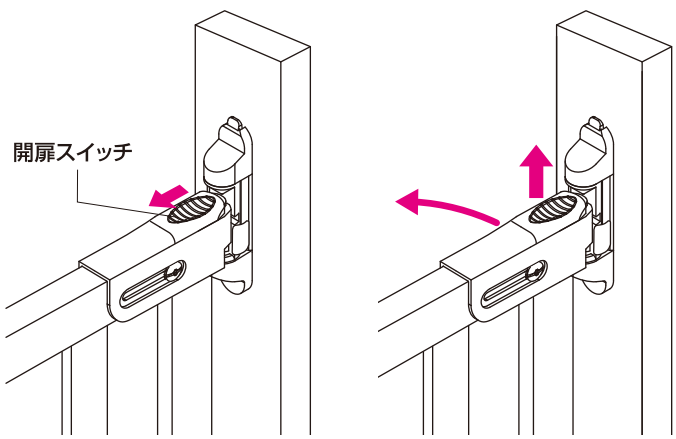
2 蝶番ソケットからドアパネルを外します。

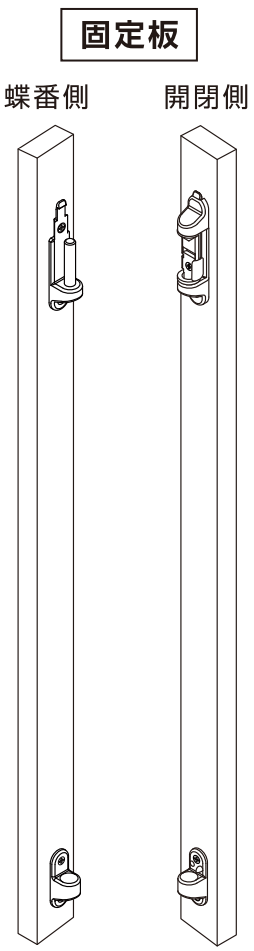


●ドアパネルを持ち上げて、組み込まれていたバネと共に、ソケットから抜き取ります。
※キャップとバネを失くさないよう保管ください。

3 開閉側のドアパネルを外します。

開扉スイッチを引きながら、ドアパネルを少し持ち上げると、ドアパネルが外れます。

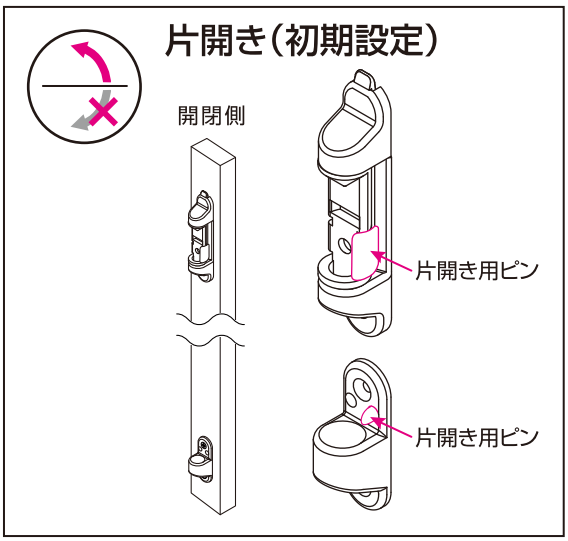




取り付け準備② 片開き・両開きの設定

1 本製品は片開き用ピン（上・下）を付けて、片開きの設定でお届けしています。

階段や段差の上（降り口）に設置する場合は、危険な側に開かないよう、必ず片開き用ピンを付けたままでご使用ください。

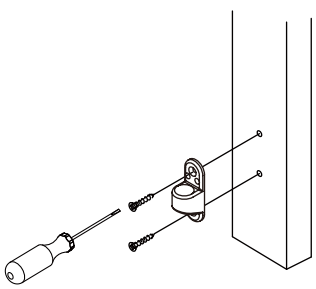


2 両開き・片開きの設定変更

※プラスドライバーをご用意ください。

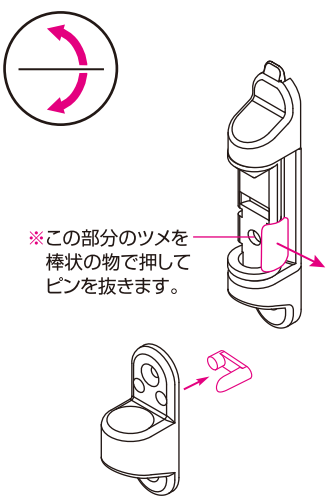
開閉側の下部ソケットを取り外す

※上部ソケットは、
外す必要はありません。



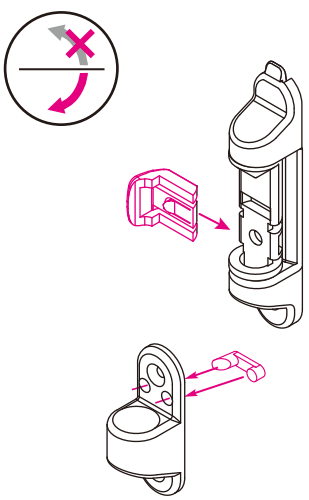
●開閉側の下部ソケットを外して設定変更をします。
※設定変更後、再び下部ソケットを必ず元の位置に取り付けてください。

両開きに変更する



①開閉側ソケット（上）から、片開き用ピンを抜き取ります。
②開閉側ソケット（下）から、片開き用ピン（下）を抜き取ります。
※抜き取ったピンはお子さまの手の届かない所に保管してください。

片開きの方向を変更する



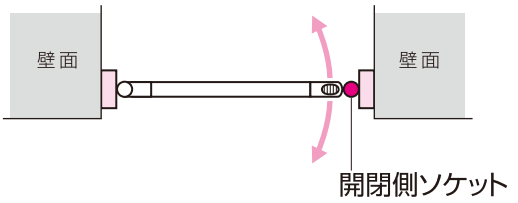
①開閉側ソケット（上）に、片開き用ピン（上）を奥側から差し込みます。
※ピンが抜けない事を確認してください。
②開閉側ソケット（下）に、片開き用ピン（下）を長い方が奥側になるように差し込みます。

取り付け準備③ 設置場所と取付方法

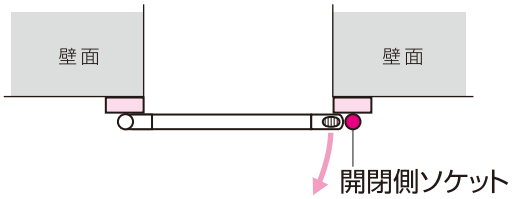
●設置場所に合わせて A～D の取付方法があります。(図の左右反転の取付も可能です)

※取付方法図は上から見たイメージ図です。

A 間口の内側の壁に取り付ける
(片開き／両開き・選択使用可能)

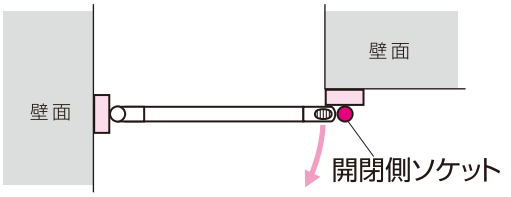


B 間口の手前の壁に取り付ける
(片開きのみ使用可能)



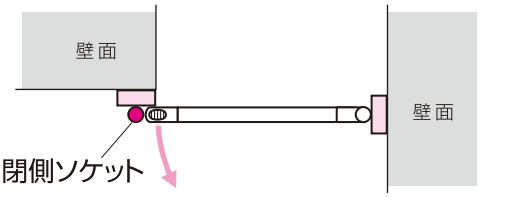
★ドア受け軸の調節が必要です

C 間口の内側と手前の壁に取り付ける
(片開きのみ使用可能)



★ドア受け軸の調節が必要です

D 間口の手前と内側の壁に取り付ける
(片開きのみ使用可能)

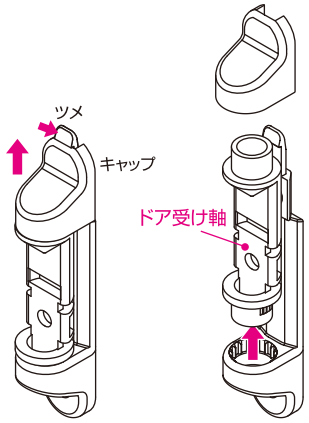


★ドア受け軸の調節が必要です

★取付方法 B C D は、開閉側ソケットの[ドア受け軸]の角度を調節する必要があります。

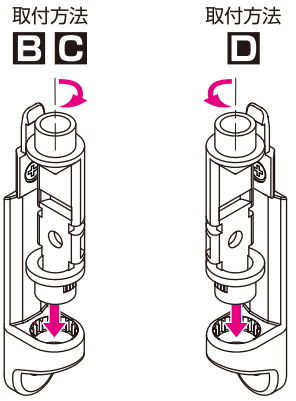
ドア受け軸の調節方法

1 開閉ソケットのキャップを外し、ドア受け軸を抜きます。



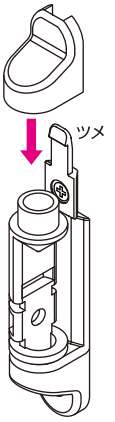
●図のように、ツメを押さえながらキャップを押し上げて外し、ドア受け軸をソケットから抜きます。

2 ドア受け軸を回転させて、再びソケットに押し込みます。



●取付方法に合わせてドア受け軸を回し、再びソケットにしっかりと押し込みます。
※ドア受け軸が固定され、回転しないことを確認してください。

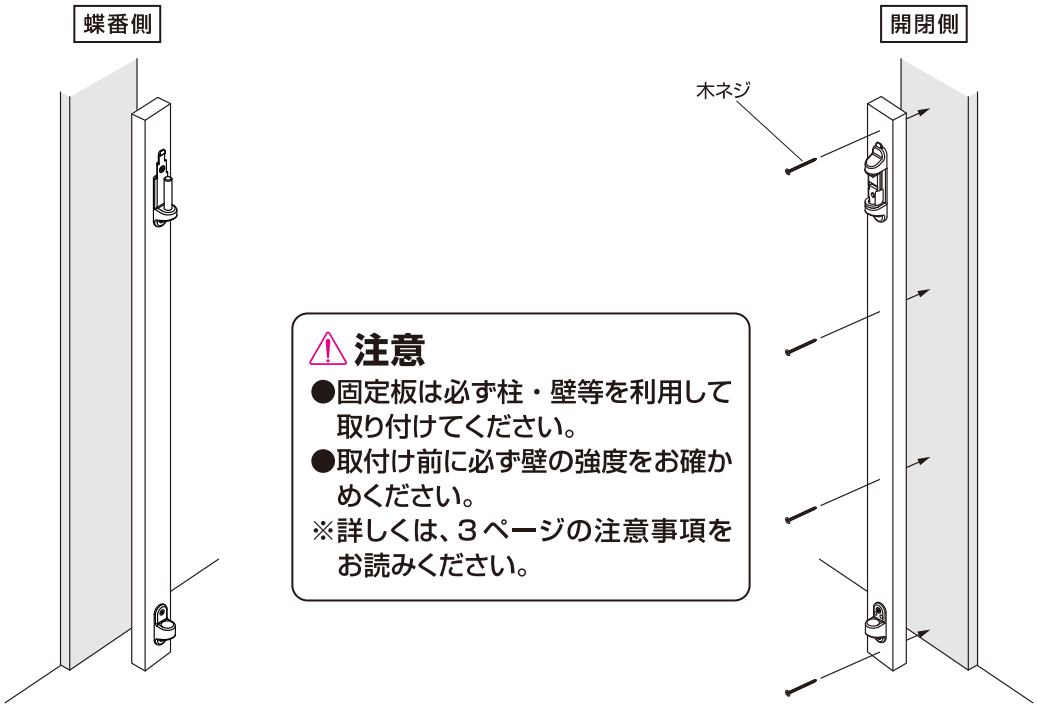
3 キャップを取り付けます。



●ソケットのツメにキャップの溝を沿わせて押し下げて、再びソケットに取り付けます。

固定板を設置場所に取り付ける

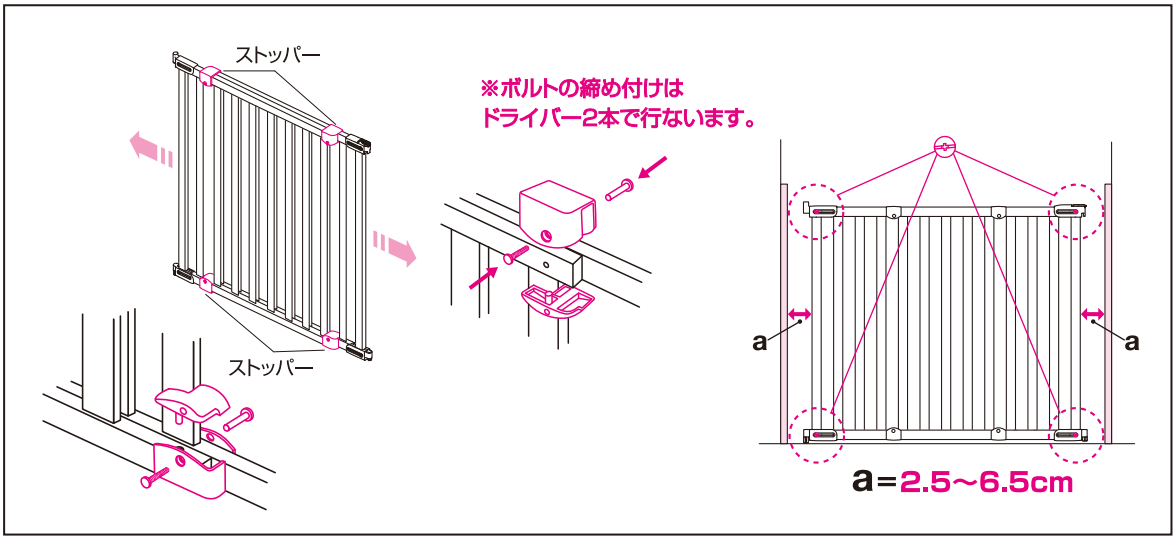
●固定板を設置場所の壁面に付属の木ネジで取り付けます。
※必ず固定板の下端を床面に当てて、垂直に取り付けてください。



⚠ 注意
●固定板は必ず柱・壁等を利用して取り付けてください。
●取付け前に必ず壁の強度をお確かめください。
※詳しくは、3ページの注意事項をお読みください。

パネル幅を間口に合わせて調節する

1 ストッパーを取り外し、パネル幅を調節後、再びストッパーでパネルを固定します。

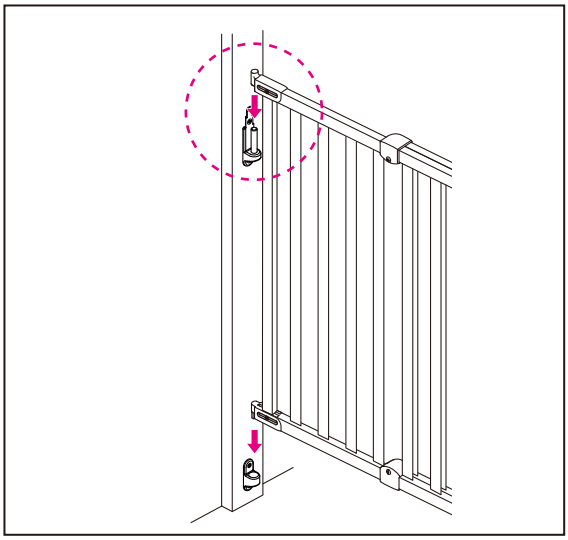


①2枚のパネルを固定しているストッパーを取り外します。
②パネルの端の桟と固定板とのすき間(a)が、2.5~6.5cmになるように、パネルの重なり具合を調節し、再びストッパーでパネルを固定します。

※上下の蝶番ジョイント・開閉ジョイント(4ヵ所)の調節ネジは、微調節できるように両面とも軽くゆるめておきます。

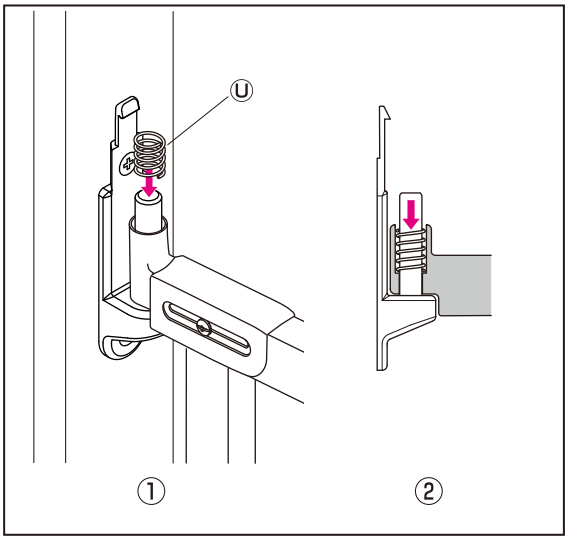
ドアパネルを取り付ける

1 ドアパネルを蝶番側に接続します。



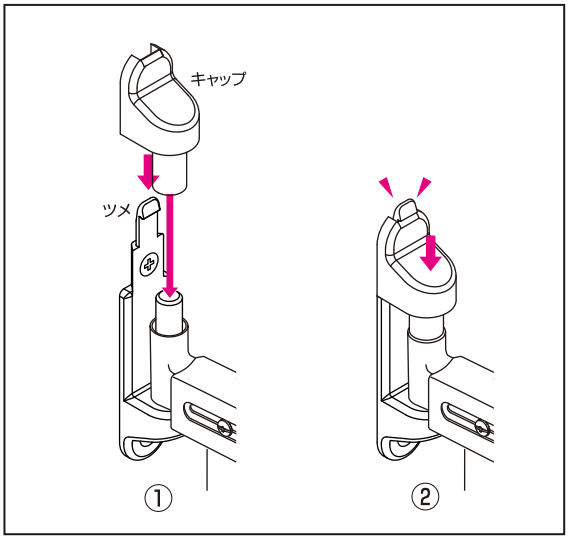
●図のように、ドアパネルを蝶番側のソケット（上・下）に取り付けます。

2 バネを蝶番ソケットに差し込みます。



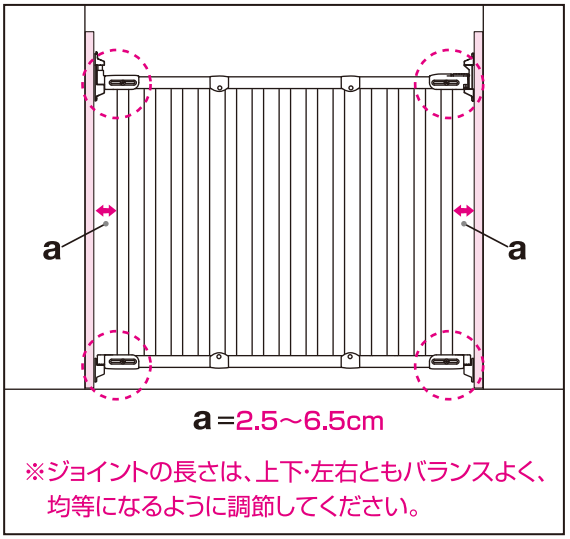
①バネを蝶番ソケットの軸の上からに差し込みます。
②図のように、バネは穴の下まで差し込んでください。

3 キャップを取り付けます。



①蝶番ソケットのキャップを、ソケットのツメに沿わせて押し下げます。
②キャップが確実に固定されたことを確認してください。

4 ジョイントの長さを調節し固定します。

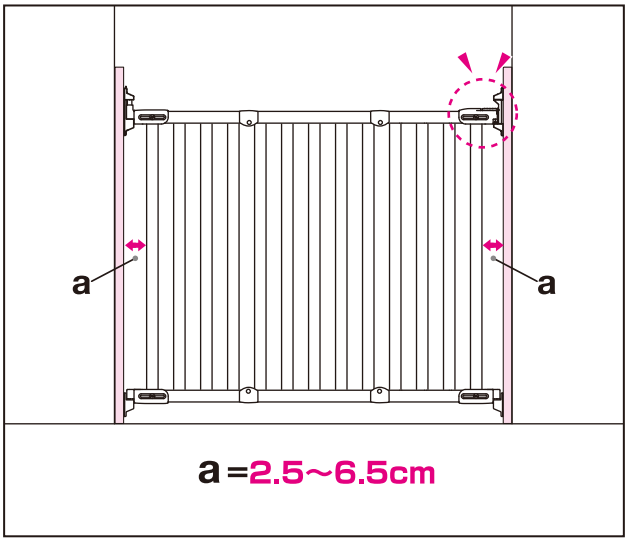


※ジョイントの長さは、上下・左右ともバランスよく、均等になるように調節してください。

①ドアパネルをドア受け側ソケットにはめてみて、開閉がスムースにできるよう、各ジョイントの長さを調節します。
②ドアパネルの開閉がスムースにでき、ロックが確実に掛かることを確認し、最後にすべてのジョイントのネジをしっかりと固定してください。

⚠ご使用前の安全点検

ご使用前に正しく取り付けられているか、必ず安全点検をしてください。



①ドアを閉じるとロックが掛かりますか?
※ドアを閉じたあと、確実にロックが掛かることを必ず確認してください。

②ドアパネルの両端の桟と、固定板とのすき間(a)が、壁面に対して平行で、2.5～6.5cmの範囲になっていますか?
※ドアパネルと壁面とのすき間が平行で、2.5～6.5cmの範囲であることを確認してください。

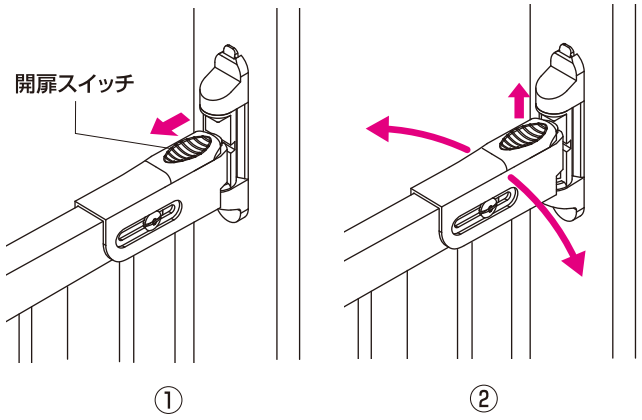
③ゲイトが傾いていたり、ガタついたりしていませんか?
※ゲイトが床面対して垂直に取り付けられており、すべてのネジがしっかり締められていることを確認してください。

⚠ 問題がある場合は大変危険です。必ず取り付けをやり直してください。

ご使用方法

■ドアを開ける

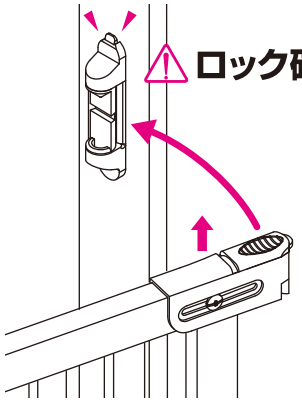
開扉スイッチを引きながら、ドアパネルを少し持ち上げると、前後どちらかに開けることができます。



①開扉スイッチを矢印の方向に引いてロック解除します。
②スイッチを引いたまま、ドアパネルを上に少し持ち上げると開けることができます。
(ドアは前後どちら側にも開くことができます)
※片開き用ドアピンを取り付けている場合は、片側にしか開きません。

■ドアを閉じる

ドアパネルを少し持ち上げてソケットに戻すと、ロックが掛かります。



⚠ 危険

ドアを閉じたあと、ドアパーツが上下ともソケットにはまり、確実にロックされていることを必ず確認してください。
ドアがロックされていないと、大変危険です。

日常の安全点検とお手入れ

⚠ 毎日ご使用になる前に、取り付け部にゆるみがないか、ゲイトにガタツキ等がないか、必ず安全点検を行なってください。

⚠ ゲイト本体や部品が破損したら、ただちに使用を中止してください。

■汚れた際は、中性洗剤・ぬるま湯を使い、かたく絞った布かスポンジで表面を拭いてください。

この商品は細心の注意をもとに製造されておりますが、
万が一商品に欠陥があった場合は、ただちに使用を中止し当社までご連絡ください。

保証について

●保証書は（株）日本育児または、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

●保証期間は、お買い上げの日から１年間です。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

中古市場で購入したもの、もしくは未使用でない譲渡品は、保証対象外になります。

生産物賠償責任保険について

当社は木製ゲイト･バリアフリーを安心してお使いただけるように、品質については細心の配慮をいたしております。この取扱説明書に従って正しく取り付け、正しい方法でお使いになったにもかかわらず、製品の欠陥により、怪我を負ったり財物が破損した場合は、その損害を補償する為に保険会社と「生産物賠償責任保険」の契約を結んでおります。事故が発生した場合は、ただちに当社までご連絡ください。

●ご注意：この制度は、傷害などの身体的な損害と財物の破損についてのみ補償するもので、製品の品質について保証するものではありません。

保　証　書

本製品は当社の厳密な品質検査に合格したものであり、その品質を保証いたします。お買い上げ日より1年以内に取扱説明書の注意書にしたがって、正常な使用状態で使用して故障した場合には、下記の保証規定により無償修理いたします。

保 証 規 定

1.保証期間はお買い上げ日より１年間です。
2.修理は当社、またはお買い上げの販売店にて受け付けます。
3.修理の際は必ず保証書をご提示ください。ご提示のない場合は、有料となります。
4.お買い上げ年月日、お客様の氏名、住所、販売店名のご記入がない場合、またはそれらを訂正した場合は無効となります。
5.次のような場合には保証対象外となり、保証期間内でも有料となります。
　●使用法の誤り、または乱用による故障。
　●不当な修理、改造、分解掃除等による故障。
　●天災、火災による故障および損傷。
6.保証対象外の修理品の運賃等、諸掛り費用はお客様にてご負担願います。
7.本保証書は再発行致しません。大切に保存してください。
8.本保証書は日本国内においてのみ有効です。

品名	木製ゲイト・バリアフリー	保証期間	1年	販売店	住　所 店　名 ＴＥＬ	
お買い上げ日	年　月　日					
お客様	ご住所 ご芳名　様					

本製品に関するご意見・ご質問がございましたら、下記連絡先までお問い合わせください。

輸入発売元 株式会社 日本育児
本　社 〒541-0059 大阪市中央区博労町 3-6-1 TEL.06-6251-7420
東京営業所 〒105-0013 東京都港区浜松町 2-1-15 TEL.03-5733-5252
http://www.nihonikuji.co.jp

P.CHN.1410_NIK_G